外務大臣　岡　田　克　也　様

岩国基地における夜間離着陸訓練（ＮＬＰ）について（要請）

５月５日から５月１５日に実施される、硫黄島での米空母艦載機の夜間離着陸訓練（ＮＬＰ）の実施にあたり、悪天候等により所要の訓練ができない場合には５月１２日から５月１５日までの間に岩国基地で実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地機能増強計画については、騒音や事故の発生など市民生活への影響が懸念されることから、これまでも周辺自治体と連携し、繰り返し反対の意思表示を行うとともに、ＮＬＰや低空飛行訓練の中止を要請してきました。

こうした中、周辺自治体の意向を考慮することなく、岩国基地でＮＬＰを実施する可能性を示したことは、誠に遺憾であり、到底容認することはできません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、ＮＬＰの実施について、岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を完了するよう、また今後のＮＬＰの実施に際しても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう強く要請します。

平成２２年４月２８日

廿日市市長　眞　野　勝　弘

防 衛 大 臣　北　澤　俊　美　様

岩国基地における夜間離着陸訓練（ＮＬＰ）について（要請）

５月５日から５月１５日に実施される、硫黄島での米空母艦載機の夜間離着陸訓練（ＮＬＰ）の実施にあたり、悪天候等により所要の訓練ができない場合には５月１２日から５月１５日までの間に岩国基地で実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地機能増強計画については、騒音や事故の発生など市民生活への影響が懸念されることから、これまでも周辺自治体と連携し、繰り返し反対の意思表示を行うとともに、ＮＬＰや低空飛行訓練の中止を要請してきました。

こうした中、周辺自治体の意向を考慮することなく、岩国基地でＮＬＰを実施する可能性を示したことは、誠に遺憾であり、到底容認することはできません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、ＮＬＰの実施について、岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を完了するよう、また今後のＮＬＰの実施に際しても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう強く要請します。

平成２２年４月２８日

廿日市市長　眞　野　勝　弘

在日米国大使館駐日米国大使　ジョン・Ｖ・ルース　閣下

岩国基地における夜間離着陸訓練（ＮＬＰ）について（要請）

５月５日から５月１５日に実施される、硫黄島での米空母艦載機の夜間離着陸訓練（ＮＬＰ）の実施にあたり、悪天候等により所要の訓練ができない場合には５月１２日から５月１５日までの間に岩国基地で実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地機能増強計画については、騒音や事故の発生など市民生活への影響が懸念されることから、これまでも周辺自治体と連携し、繰り返し反対の意思表示を行うとともに、ＮＬＰや低空飛行訓練の中止を要請してきました。

こうした中、周辺自治体の意向を考慮することなく、岩国基地でＮＬＰを実施する可能性を示したことは、誠に遺憾であり、到底容認することはできません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、ＮＬＰの実施について、岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を完了するよう、また今後のＮＬＰの実施に際しても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう強く要請します。

平成２２年４月２８日

廿日市市長　眞　野　勝　弘

米海兵隊岩国航空基地司令官　マイケル・Ａ・オハローラン大佐　様

岩国基地における夜間離着陸訓練（ＮＬＰ）について（要請）

５月５日から５月１５日に実施される、硫黄島での米空母艦載機の夜間離着陸訓練（ＮＬＰ）の実施にあたり、悪天候等により所要の訓練ができない場合には５月１２日から５月１５日までの間に岩国基地で実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地機能増強計画については、騒音や事故の発生など市民生活への影響が懸念されることから、これまでも周辺自治体と連携し、繰り返し反対の意思表示を行うとともに、ＮＬＰや低空飛行訓練の中止を要請してきました。

こうした中、周辺自治体の意向を考慮することなく、岩国基地でＮＬＰを実施する可能性を示したことは、誠に遺憾であり、到底容認することはできません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、ＮＬＰの実施について、岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を完了するよう、また今後のＮＬＰの実施に際しても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう強く要請します。

平成２２年４月２８日

廿日市市長　眞　野　勝　弘